

広報 おげと

2026
8
no.927

笑顔と夢を未来につなぐまち

【7人曳決勝レース】チームトモダチが
僅差の激闘を制し2連覇を達成

戸の情報は
こちらから
チェック！



LINE



ホームページ



YouTube

6/19 北見税務署長より感謝状



電子申告利用率9割超！2年連続で表彰を受けました

6/20 つながり「倍增計画」会議



秋田・境野各地区の魅力と絆を再確認。誇れる街づくり

6/27 第50回置戸高校学校祭



仲間と奏でる想い、3年生最後のステージ

7/5 第2回町民PG大会



30名が参加。各優勝は和田薫氏・佐藤典子氏

7/7 置高生、魚取体験



ラフティングが中止で、魚取りに挑戦

夢中で掴んだ魚の味は？

7/17 戦没者追悼式



花たむけ、平和への誓いを新たに

7/11 赤十字フェスティバル2026 in 置戸 ～150名の来場者が訪れ～



自身のカラダに耳を傾けることから始まる健康づくり

置高生もボランティアとして運営をお手伝い



6月17日(水)

置戸のゲートボールチーム、全国へ！

6月7日、芽室町で開催されたねりんピック北海道予選で、見事優勝し全国大会の切符を手にしました。慣れない室内コートに苦戦する場面もありましたが、チーム一丸で壁を乗り越えました。報告を受けた深川町長は「気負わず頑張って」と選手を激励。11月に埼玉県深谷市で開催される全国大会に向け「前回出場時を超えるベスト16以上を目指します」と力強く意気込んでいます。

6月18日(木)～19日(金)

置戸中学校2年生による職場体験

2日間、町内7事業所（ほのか、北進工業、どんぐり、Aコープ、いなだ屋、日赤、消防支署）で職場体験が行われました。生徒は実際の仕事を通じ、働くことの責任や難しさを肌で実感。「勉強になった」、「貴重な経験ができた」、「楽しかった」と笑顔で振り返りました。将来を見据え、今回の体験で得た気づきと学びを大切に、夢の実現へ向けて第一歩を踏み出しました。



▲地域福祉センター「ほのか」

▲置戸消防支署

置戸赤十字病院



◀委嘱状の交付



過去に町民憲章大会で講演した北星学園大学の畑亮輔教授もアドバイザーとして会議に参加

7月2日(木)

策定に向けて地域の声を力に

7月2日、令和9～11年度までの3年間を対象とした「第10期介護保険事業計画」等の策定委員会が始動しました。13名の委員で構成され、委員長には渡邊寛氏が選出。2040年を見据え将来も持続可能な福祉・介護サービスの基盤構築を目指します。今後、年度内6回の会議を通じ、地域の実情に合わせて「安心して暮らせる包括的な支援体制」の実現に向け議論を深めていきます。

7月13日(月)

イガリ建設株式会社へ感謝状を贈呈

地域への社会貢献事業として「コミュニティホールぽっぽ」駐車場横の花壇を無償で整備いただいたイガリ建設株式会社（北見市）に対し、深川町長より感謝状を贈呈しました。当日は同社を代表し藤原常務取締役と竹内課長が来庁。今回の整備にあたっては、植栽の手入れや人工芝の敷設などが行われ、見違えるほど景観が美しくなり、町の環境美化に大きく貢献されました。



◀感謝状の贈呈

整備された花壇▶





決戦の幕開け！11時00分、頂点を目指し、渾身の力を込め7人曳予選がスタート

人間ばん馬



最後の力を振り絞り大地に倒れ込む、シャコタンズ



栄光の輝きをその手に。おけとが誇る特製トロフィー



伝統の音が会場を包む。
山神太鼓、魂の響演



7人曳決勝レース！勝負のパドック



いざ熱戦の舞台へ、道内各地から誇りを胸に集結。「おけと夏まつり・人間ばん馬大会」開幕！



圧巻の5人曳4連覇！レイワホースワン



雪辱を目指した前回準優勝のアキタホマレ、力走で3位の栄冠



小学生の挑戦！ばん馬の重さを体感、仲間と作る思い出



夢を引く若き力！ばん馬の舞台で輝く中学生の躍動と成長



地域とともに一つになる。置戸高校生の全力ばん馬



5人曳は準優勝！オリンピック『チームトモダチ』の激闘

第59回おけと夏まつり

昨年は強い日差しが照りつける中での開催となりましたが、今年は前日からの雨でグラウンドが湿り、やや肌寒いコンディションとなりました。しかし、そんな天候を吹き飛ばすような熱戦が、スポーツセンター横の特設会場にて繰り広げられました。

本町最大のイベントである「人間ばん馬大会」には、地元・置戸町をはじめ、北見市、網走市、旭川市、帯広市、千歳市、札幌市など道内各地から、総勢47チーム・約400名の選手が出場しました。途中2つの障害が設けられた全長80メートルのコースでは、選手たちが仲間と息を合わせ、力強く白熱したレースを展開しました。

レース終了直後、閉会式では雨に見舞われる場面もありましたが、200人を超えるスタッフがー丸となって大会を支え、無事に閉幕を迎えることができました。



優勝チーム（7人曳）：チームトモダチ



優勝チーム（5人曳）：レイワホースワン

【7人曳決勝レース(500kg) 結果】

着順	馬番	チーム名	タイム
1着	8	チームトモダチ (北見市)	36秒86 (レコード)
2着	7	レイワホースワン (北見市)	42秒27
3着	2	ジョウネツチキンニセイ (帯広市)	42秒64
4着	6	ワガママボーイズ (小清水町)	43秒51
5着	5	オカベジュク (陸別町)	46秒81
6着	3	オケレンジャー (置戸町)	49秒88
7着	4	ゲキツヨポニーニ (旭川市)	1分23秒18
8着	1	イダサンブラック (訓子府町)	1分57秒71

【5人曳決勝レース(500kg) 結果】

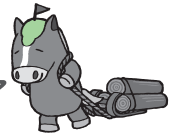
着順	馬番	チーム名	タイム
1着	5	レイワホースワン (北見市)	51秒52
2着	6	チームトモダチ (北見市)	1分14秒09
3着	1	アキタホマレ (置戸町)	1分47秒65
4着	4	ジョウネツチキン (帯広市)	2分23秒25
5着	7	セカンドオカベジュク (陸別町)	2分49秒10
6着	2	ニーヨンマル (北見市)	3分15秒08
7着	8	シャコタンズ (置戸町)	3分38秒29
8着	3	マッスルスタリオン (中標津町)	8分50秒90



中高生にも伝統をつなぐ小唄踊りの輪。室内会場に響く！

ドキュメントー500kgの挑戦

過去、5人曳で4連覇以上を達成したのはわずか4チームのみ



チーム名	連覇数	連覇期間
カイリキオー1世	8連覇	1991年～1998年
リンキョウホースマン	5連覇	2004年～2008年
カツヤマックス	4連覇	2016年～2019年
レイワホースワン	4連覇	2023年～2026年 (継続中)



元気いっぱい山神太鼓を披露する「キッズ太鼓」



伝統の舞に、おけばんぱくんも夢中！



好きすぎて「滅」



作曲した人間ばん馬応援歌を披露



ステージに響き渡る歌声！置戸高校生による合唱



感謝の想いを込めて踊る「ROKETOリズム体操」



アイデンティティ、お馴染みの決めポーズ



モニュメントを背に、イベントを締めくくる

夏の熱気、雨をも吹き飛ばす笑顔とともに

レース終了直後、生憎の雨に見舞われ「小唄おどり」は急遽スポーツセンターへ会場を変更。しかし、中高生を含む踊り手たちの凛とした所作に乱れはなく、会場は温かな雰囲気包まれました。

続いて「町民ステージショー」は、中央公民館前の特設ステージで予定どおりにスタート。時折小雨が混じる不安定な空模様も、会場からの熱い声援が吹き飛ばす盛り上がりでした。来場者は飲食ブースで手に入れた自慢のグルメや冷たい飲み物を片手に全8組の熱演を称え、温かい拍手を送り、続いてスペシャルゲストのお笑いコンビ「アイデンティティ」が登場すると会場内は笑いの渦に包まれ、観客の心をつかむ巧みなトークとステージに絶え間ない歓声が湧き起こりました。ステージの締めくくりは、オケクラフトやコテージ宿泊券、大型テレビなどが当たる大抽選会。当選された方は喜びの表情で豪華景品を手にし、祝福の拍手が会場に溢れました。

イベントのフィナーレを飾ったのは、約400発の花火です。夜空を色鮮やかに彩る大輪の花火は来場者を魅了し、おけとの特別な思い出として皆さまの胸に深く刻まれました。



会場を盛り上げるキッズダンサー「クラッピー」

献血車が来町します～献血にご協力を～

実施日 8月27日(木)

場所・時間

■置戸町役場前

午前9時30分から10時30分

■きたみらい農協置戸地区事務所前

午前11時から11時40分

■地域福祉センターほのか前

午後1時10分から1時50分

■森林管理署前

午後2時20分から2時50分

■置戸赤十字病院前

午後3時20分から4時30分

水道検針員変更のご案内

水道検針員（徴収員）が替わりました。

- ・置戸地区～置戸 大友 佳女さん

問い合わせ 施設整備課水道管理係
(☎52-3314)

令和8年度置戸消防団消防演習の中止について

7月12日(木)午前9時より開催を予定していました「置戸消防団消防演習」は、天候悪化のため中止しました。皆さまにはご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

北見地区消防組合置戸消防団
置戸町防火推進連絡協議会
北見地区消防組合消防署置戸支署

令和8年度北海道防災航空隊合同火災防御訓練について

下記日時にて、鹿ノ子ダム付近で防災ヘリ合同訓練を実施します。付近を通行の際にはご注意ください。なお、町民の見学はできません。

日時 8月18日(火) 午後1時から3時まで
場所 鹿ノ子ダム

訓練内容

- ・北海道防災ヘリからの散水
- ・隊員投入降下訓練
- ・消火水のうでの消火訓練

問い合わせ 消防署置戸支署 (☎52-3103)

大切な暮らしの情報をお伝えする

まちの おしらせ

町民税・道民税2期分 国民健康保険税2期分

納期限 8月31日(月)
期日までに忘れず納めてください

人の動き 6月30日現在（）内は前月比

●人 □	2,446 人（－10 人）
●男	1,137 人（－5 人）
●女	1,309 人（－5 人）
●世帯数	1,327 世帯（－5 世帯）

喜びと悲しみ（敬称略）

【お悔やみ申し上げます】

●山田 己知之 69歳 勝山公新 6/14

慶弔欄につきまして、町外で届け出をされた方で掲載をご希望の方は、企画財政課地域情報係までご連絡ください。

相続登記義務化制度について

令和6年4月から、相続登記が義務化されました。不動産を相続したことを知った日から、3年以内に手続きが必要です。

問い合わせ 釧路地方法務局 登記部門
(☎0154-31-5020)

置戸町情報公開条例の運用状況

令和7年度における「情報公開条例」については、5件の開示請求がありました。

一定面積以上の土地取引には 届け出が必要です

土地の売買・賃借・交換・営業譲渡など、一定面積以上の土地取引に関する契約をした場合には、国土利用法の規定により、その土地が存在する市町村に届け出が必要です。

届出の対象となる面積

- ・市街化区域 2千㎡以上
- ・市街化区域以外の都市計画区域内 5千㎡以上
- ・都市計画区域外 1万㎡以上

届出者 土地の権利取得者（買主等）

届出期限 契約締結日から2週間以内

※届出期限を過ぎた場合でも、届出書の提出にご協力ください。

※届け出をしなかった場合、法律で罰せられる場合があります。

提出書類（各1部）

- ・土地売買等届出書
- ・土地売買等契約書の写し
- ・土地及びその付近の状況を明らかにした縮尺5千分の1程度の図面
- ・土地の形状を明らかにした縮尺5百分の1から2千分の1程度の図面
- ・委任状（代理人が届け出する場合）

届出・問い合わせ

企画財政課企画係（☎52-3312）

個人事業者の消費税及び地方消費税 の納期限は8月31日(月)です

【振替納税利用の場合

振替日 9月29日(火)

個人事業者の方で、令和7年分の確定消費税額（地方消費税額は含みません）が48万円を超える方は、消費税及び地方消費税の中間申告と納付が必要です。

当期の業績が悪化しているような場合などには、中間申告対象期間を一課税期間とみなして仮決算を行い、これに基づいて計算した消費税額及び地方消費税額により中間申告・納付ができます。

詳しくは、e-Tax ホームページをご覧ください。

(<https://www.e-tax.nta.go.jp>)



第22回キッチンファクトリー 出店者を募集します

11月29日(日)に開催を予定している、置戸ものづくりグループによる手づくりマーケット「キッチンファクトリー」雑貨部門・飲食部門での出店者（個人・サークル）を募集します。

置戸在住の方で、手づくり雑貨などを出店希望の方は公民館にある応募用紙に必要事項を記入のうえ、提出してください。

申込先 中央公民館（☎52-3075）

締切日 9月1日(火) 午後5時まで

※町外の方および事業として販売活動を行う方は対象外です。

※応募多数の場合は、選考により決定します。

シニア男性が主役！ 「かんたん料理教室」のご案内

料理初心者の方中心の料理教室です。初回（8月）は公民館教室と合同で初めて夜に実施します。2回目（11月）は今年も「ちびっこクッキング」の参加者の皆さんとの交流会があります。（どちらか1日の参加でも可）

ご希望の方は下記へお申し込みください。

日 時

①8月27日(木) 午後6時から午後8時

②11月14日(土) 午前10時から午後1時30分

※10分前から受け付けます。

場 所 地域福祉センター調理室、作業室等

内 容 調理実習（旬の食材で簡単調理）

ミニ講話「バランスのよい食事とは…」

持 ち 物 エプロン、三角巾（手ぬぐいや大きめのハンカチでも可）

申込締切 8月14日(金)

申し込み（どちらでも受け付け可）

地域福祉センター健康推進係（☎52-3333）

社会教育課社会教育係（☎52-3075）

とりもどそう！私たちの北方領土

北方領土（択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島）は、1945年にソ連に不法占拠され、ソ連が崩壊してロシアとなった現在もその状態が続いています。北海道では、8月を「北方領土返還要求運動強調月間」として、重点的な返還要求運動を実施していきます。

乳がん・子宮頸がん検診受付中です

地域福祉センターで実施される「集団検診」、医療機関で受診できる「個別検診」、どちらも受付中です。

乳がん・子宮頸がん検診は、2年に一度の検診ですので、昨年度受けた方は受けられません。

申込期間

集団検診 8月21日(金)まで

個別検診 8月28日(金)まで

対象・料金（年齢は令和9年3月31日時点）

【乳がん検診】

対象 40歳以上の女性

料金 41～69歳 500円

40歳（無料クーポン券対象者） 0円

70歳以上・生活保護 0円

【子宮頸がん検診】

対象 20歳以上の女性

料金 500円

20・25歳（無料クーポン券対象者） 0円

70歳以上・生活保護 0円

【集団検診】

日 程 9月5日(土)

会 場 地域福祉センター

受付時間

①午前9時 ②午前10時30分

③午後12時30分

※乳がん検診の追加項目としてエコー検査を実施します。希望される方はお申し込みください。

対 象 40～59歳（午前10名、午後8名限定）

追加料金 665円

【個別検診】

受診期間 令和9年2月28日(日)まで

■乳がん検診

- ・北見赤十字病院健康管理センター
- ・小林病院

■子宮頸がん検診

- ・北見赤十字病院
- ・中村記念愛成病院
- ・北見レディースクリニック
- ・やまかわウィメンズクリニック

※申し込み後、ご案内の書類・問診票等をお送りします。

申し込み・問い合わせ

地域福祉センター健康推進係（☎52-3333）

75歳以上の方は高齢者通院交通費助成事業をご利用ください

75歳以上の方を対象に訓子府町及び北見市への通院に係るバス運賃を助成します。

対 象 者 置戸町に在住し、北見バスを利用して訓子府町及び北見市に所在する保険診療対象医療機関に通院している75歳以上の方
※町税等の未納者は除きます。

助 成 額 バス運賃の2分の1

※他の法令により助成された額を控除します

※フリーパスチケット利用も対象になります

対象期間 令和8年4月1日から令和8年7月31日までの間に通院したもの

受付期間 8月3日(月)から8月17日(月)

申 請 受診した医療機関の領収書、振込先口座番号、印鑑、身体障害者手帳をお持ちの方は持参のうえ、地域福祉センター高齢者福祉係に申請してください。

※申請書は同係にあります。

問い合わせ 地域福祉センター高齢者福祉係
(☎52-3333)

PET-CTがん検診料金助成事業の再案内について

北見赤十字病院で実施する「PET-CTがん検診料金の助成事業」は4月のおしらせでご案内しましたが定員に達していないため、希望される方は下記の申込先までお申し込みください。

対 象 者 40歳以上（昭和62年3月31日以前に生まれた方）の置戸町民

申込期間 8月3日(月)から8月14日(金)※先着順
自己負担額 44,000円

※検診費用13.2万円のうち、町が8.8万円助成

PET-CTがん検診の対象とならない方

- ・妊娠中または妊娠の可能性のある方
- ・授乳中の方
- ・がんの診断を受け治療中の方
- ・約30分の撮影中に動いてしまう方
- ・狭い所が特に苦手な方（閉所恐怖症など）

■予約後にキャンセルする場合、キャンセル料金（44,000円）が発生する場合があります。

■詳細は、助成決定後に送付する案内をご覧ください。

申し込み・問い合わせ

地域福祉センター健康推進係（☎52-3333）

町営・単身者住宅の入居者募集 地域対応活用住宅

【町営住宅】

募集团地（随時）

○川向団地	（1LDK 46.80㎡）	1戸
○林友団地	（1LDK 46.89㎡）	1戸
○新光団地	（1LDK 46.89㎡）	1戸
○川向団地	（2LDK 61.38㎡）	4戸
○新光団地	（2LDK 61.47㎡）	2戸
○公進団地	（2LDK 61.47㎡）	3戸
○林友団地	（2LDK 61.47㎡）	1戸
○大美团地	（2LDK 61.47㎡）	3戸
○勝山新生団地	（2LDK 61.40㎡）	1戸
○まちなか団地	（2LDK 66.34㎡）	1戸
○川向団地	（3LDK 77.85㎡）	1戸
○境野団地	（3LDK 74.92㎡）	1戸

※町営住宅には原則ストーブやボイラー、灯油タンク等は付属していません。

【単身者住宅】

募集团地（随時）

○川向団地	（1LDK 41.22㎡）	1戸
1312棟502号		
月額家賃 26,000円		
○若松団地	（1LDK 41.22㎡）	2戸
1601棟502号、1602棟507号		
月額家賃 27,000円		

【地域対応活用住宅】

募集团地（随時）

地域おこし協力隊員用住戸

○大美团地	（2LDK 61.47㎡）	3戸
○公進団地	（2LDK 61.47㎡）	2戸

事業者向け従業員用住戸

○林友団地	（2LDK 61.47㎡）	1戸
○林友団地	（1LDK 46.89㎡）	1戸
○新光団地	（1LDK 46.89㎡）	1戸

※住宅には原則ストーブやボイラー、灯油タンク等は付属していません。

申込方法 役場総務課にある「申込書」に必要な事項を記入のうえ、関係書類を添付して提出してください。

その他 申込資格については、総務課管財係にお問い合わせください。申込者多数の場合は、町営は住宅選考委員会、単身者は抽選で決定。希望により住宅内部の見学も可能です。

問い合わせ 総務課管財係（☎52-3311）

国民年金育児免除制度が始まります

育児期間中の経済的な給付に相当する支援措置として、子を養育する国民年金第1号被保険者について、その子が1歳になるまでの期間に係る国民年金保険料の納付を免除される制度が10月から新たに始まります。

子を育てている方（実父母・養父母）は申請することで所得に関係なく国民年金保険料の納付が免除されます。

対象（養育するすべての要件を満たす方のみ）

- ①子と親子関係が継続していること
- ②子と同一住所であること（所得要件なし）

納付を免除された期間は保険料を納付したものととして老齢基礎年金の受給額に反映されます。

該当する方は、10月以降に「国民年金育児免除該当・終了届」を北見年金事務所または役場住民年金係へ提出が必要となります。

（マイナポータル等のオンラインでの申請も可）

問い合わせ

北見年金事務所 （☎25-8703）
町民生活課住民年金係（☎52-3315）

危険物取扱者準備講習会

講習日 9月17日(木)、18日(金)

講習会場 サンライフ北見

（北見市東三輪5丁目1-16）

講習内容 乙種第4類と丙種の試験科目

申込受付期間 講習日の10日前まで（必着）

※詳細、願書請求は消防署置戸支署までお問い合わせください。（☎52-3103）

みなし特定公共賃貸住宅入居者募集

新制度として町では、公営住宅の入居基準を上回る中堅所得者の方向けに、空き家を有効活用するため、みなし特定公共賃貸住宅の入居者を募集しています。

募集团地（随時）

○川向団地	（3LDK 77.85㎡）	1戸
	（2LDK 61.38㎡）	4戸
	（1LDK 46.80㎡）	1戸

※住宅には原則ストーブやボイラー、灯油タンク等は付属していません。

問い合わせ 申込方法など詳細は総務課管財係までお問い合わせください。（☎52-3311）

大好きな野球を追いかけて

6月20日から7月4日にかけて北見市で開催された大会で、置戸中学校の生徒が所属する訓子府中学校が見事に優勝し、全道大会への切符を手に入れました。決勝戦は6回裏に3点を奪い逆転。最終回に1点差まで迫られる苦しい展開でしたが、球児たちは集中を切らず守り抜き、栄冠を勝ち取りました。

【再びグラウンドへ。「拠点校方式」の活用】

国が掲げる部活動の地域展開の方針を受け、今年度より訓子府中学校を対象とした「拠点校方式」が導入されました。これは部活動がない学校の生徒が近隣の拠点校で活動できる仕組みです。この制度を活用し、少年野球チーム「置戸ジャガーズ」で野球に打ち込んできた生徒たちの熱い想いに保護者らも応え、野球部としての活動が実現しました。現在、生徒たちは町教育委員会が手配するスクールバスで通い、日々練習に励んでいます。町も連携、支援を行い、子どもたちの「野球がしたい」という夢を力強く支えています。

【学校の垣根を越えて】

現在、チームには置戸中学校の1年生6名、2年生1名の計7名が訓子府中学校野球部に在籍しています。所属や学年の垣根を越え、かけがえのない仲間として日々絆を深めています。全道大会は、7月28日から8月1日にかけて帯広市で開催。チーム一丸となって戦う球児たちへ、皆さまの精一杯の応援をよろしくお願いいたします。

第77回オホーツク中学校軟式野球大会結果

日程	試合	スコア	対戦相手
6/20	1回戦	7－3	光西
6/21	2回戦	5×－4	東陵・北・留辺蘂
7/ 4	準決勝	6－5	網走一・二・五
7/ 4	決 勝	5－4	北見南



訓子府中学校野球部の一員として
高め合う置戸中学校の生徒たち

祝・全道大会進出、中学校野球部・女子バスケットボール部

第55回オホーツク 中学校バスケットボール大会結果

日程	試合	スコア	対戦相手
6/27	1回戦	104－25	高栄・留辺蘂
7/ 4	2回戦	75－24	網走三
7/ 5	準決勝	58－44	上湧別・湧別・佐呂間・紋別潮見・滝上
7/ 5	決 勝	56－36	小泉

力を合わせ掴み取った栄冠、歓喜の優勝旗



オホーツクの頂点へ！

置戸中学校女子バスケットボール部が、6月27日から7月5日にかけて北見市で開催された「第55回オホーツク中学校バスケットボール大会」で優勝し、念願の全道大会への切符を獲得しました。決勝戦の相手は、昨年の同大会準決勝で1点差で敗れた小泉中学校。前半は21－23と接戦の緊迫した展開でしたが、後半に入ると一気に流れを引き寄せます。第3クォーター開始直後、2年生の八川絃葉さんとキャプテンの中堀笑花さんが立て続けに得点を重ね逆転に成功。さらに、3年生の藤吉由来さんと2年生の木戸柚希さんが鮮やかに3ポイントを射抜けば、3年生の佐々木優花さんも献身的なリバウンドでチームを支え、そのまま56－36と圧倒しました。チーム一丸となり最後まで果敢に攻め抜き、試合終了のブザーが鳴り響くと会場は歓喜に包まれ、応援に駆けつけた保護者、ミニバスの子どもたちと喜びを分かち合いました。今大会では、最優秀選手に八川絃葉さん、優秀選手に中堀笑花さんが選出されました。全道大会は、8月3日から5日まで札幌市で開催されます。オホーツク代表として大舞台へ挑む置戸の若き挑戦者たちへ、皆さまの熱い声援をよろしくお願いいたします。

健やか ライフ

担当 地域福祉センター
次長

大西 里香

■お問い合わせ
地域福祉センター
包括支援係 ☎52-3333

「置戸町こども家庭センター」を 設置しました

置戸町では、地域福祉センター内に「こども家庭センター」を設置しました。

妊娠・出産・子育て家庭、そしてこどもが元気に安心して暮らすことができるよう、切れ目なく支援する相談窓口です。

子育てに関する悩みや不安、疑問などはひとりで抱え込まずにご相談ください。



ご相談は

こども家庭センター（地域福祉センター） ☎0157-52-3333

*学校に関すること…教育委員会学校教育課 ☎0157-52-3316

【受付時間】 平日 午前8時30分～午後5時15分

◆作り方

- ①米はといで30分浸水し水をきる。鮭は水洗いし、表面の水分をペーパーで拭いておく。
- ②鍋に米を入れて、上に鮭と梅干しを乗せて炊飯。（強火にかけ、沸騰して1～2分してから弱火にして10～12分加熱。最後に5秒ほど火を強めて水分を飛ばし火を止める。そのまま5分蒸らす。）
- ③②から鮭と梅干しを取り出し、すし酢を全体にかけてすし飯にする。鮭は皮と骨を取り除く。
- ④人肌に冷めたら、白ごまと鮭、梅干し、しそを加えて混ぜ、最後にカッテージチーズをざっくり混ぜて完成。

◆ワンポイント◆

6月号掲載のカッテージチーズと乳清を使ったレシピです。鮭の生臭さも消えて優しい味です。



1人分455 kcal 食塩相当量2.0g

◆材料（2人分）

カッテージチーズ50g、鮭（甘塩）1切、乳清ごはん（米1合、乳清約200ml）、梅干し（低塩タイプ）1個、すし酢大さじ2、白ごま大さじ1、しそ（千切り）3枚

食改さんの
かんたんレシピ

鮭の減塩
ちらし寿司

命を預かる責任を胸に ～新しい挑戦のスタートライン～

地域おこし協力隊員 山内 裕太郎
(民間企業等受入型：篠原牧場)



初めまして。4月から篠原牧場で業務に励んでいる地域おこし協力隊の山内裕太郎です。出身は北見市です。

現在は、餌やりや哺乳、牛舎の敷料交換、去勢や除角といった飼養管理のほか、農作業など、牧場でのさまざまな業務に携わっています。農業は未経験からのスタートでしたが、現場での作業は毎日学びの連続です。わからないこともたくさんありますが、新しい知識や技術を一つひとつ自分のものとして身につけていく過程に、大きなやりがいを感じています。

牛にはそれぞれ個性があり、健康状態や行動のわずかな変化を観察することの大切さを日々実感しています。命を預かる責任の重さを深く受け止める一方で、私たちの食卓や地域を支える畜産業という仕事に、誇りを持って取り組んでいます。

置戸町での生活はまだ始まったばかりですが、豊かな自然と温かい皆さまに支えられ、充実した日々を過ごしています。これからも牧場の仕事を一つひとつ丁寧に学びながら、地域の行事や活動にも積極的に参加し、皆さまと交流を深めながら、少しでも置戸町の力になれるよう努めてまいります。よろしくお願いたします。



命の営みと未来、子牛たちの成長



おいしい食を支える挑戦、畜産業の現場より

まちづくり月記

置戸町長
深川 正美

スーパーエルニーニョや地球温暖化の影響でしょうか、ヨーロッパでは40度を超える高温や中国の大水害が報道されています。本町も最近の夏は猛暑が続きましたが、今年は6月7月と雨が多く、内地の梅雨のような蒸し暑い日が続きました。お陰で山の緑は一層深みを増し、作物や花壇には良い恵みでもあります。

さて、一昨年から皆さんに「森林環境税」として町道民税に千円上乘せして納税いただき、本町には毎年3千万円を超える譲与税が交付されています。また、本年から町有林2千ヘクタールの二酸化炭素排出権を企業へ販売する手続きを進めています。これらの財源を森林整備や林業の担い手確保に活用し、ゼロカーボンや環境保全に貢献してまいります。大雨が降っても山が保水して川への流出を遅らせ、昭和58年の鹿ノ子ダム完成以降、本町で大洪水は起きていません。日本は豊富な森林が残る山国で、その森林が木材生産のみならず、環境や生活に与える機能を積算すると年間数十兆円とも云われています。山々に囲まれた置戸町では日常生活でその恩恵を感じることは少ないのですが、小さなことでも一人ひとりが環境を意識した生活を送ることが大切でもあります。

置戸町の食料自給率は17.26%と公表されました。町民が食べる食料の17倍を生産している計算です。北海道全体では21.6%、全国では38%だそうです。もうすぐ盆踊り、そして豊穡の秋を迎えます。「なんだかうれしいし、誇らしいな」と書類を見ながら雨の止んだ空を眺める夏です。